

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

#### (2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。

・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

### 3. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

### 4. 法人で採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

### 5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

#### (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）

#### (2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）

当法人では、公益事業及び収益事業を行っていないため作成していない。

#### (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）

#### (4) 公益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

#### (5) 収益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

#### (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

##### ① 法人本部拠点区分・・・法人本部

##### ② タムスさくらの杜 川口拠点区分・・・特別養護老人ホーム 川口

##### ③ タムスさくらの杜 見沼拠点区分・・・特別養護老人ホーム 見沼

##### ④ タムスさくらの杜 越谷拠点区分・・・特別養護老人ホーム 越谷

##### ⑤ タムスさくらの杜 道合拠点区分・・・特別養護老人ホーム 道合

##### ⑥ タムスさくらの杜 三郷拠点区分・・・特別養護老人ホーム 三郷

##### ⑦ タムスさくらの杜 新井宿拠点区分・・・特別養護老人ホーム 新井宿従来型

##### ⑧ タムスさくらの杜 市川拠点区分・・・特別養護老人ホーム 新井宿ユニット型

##### ⑨ タムスさくらの杜 市川拠点区分・・・特別養護老人ホーム 市川

⑨タムスさくらの杜 花畑拠点区分・・・特別養護老人ホーム 花畑従来型  
 特別養護老人ホーム 花畑ユニット型  
 老人短期入所事業 花畑

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	1,476,967,152	0	0	1,476,967,152
建物	10,608,393,931	1,320,000	390,935,312	10,218,778,619
合計	12,085,361,083	1,320,000	390,935,312	11,695,745,771

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し  
 該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	1,476,967,152 円
建物（基本財産）	10,218,778,619 円
計	11,695,745,771 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入（1年以内返済予定額を含む）	5,885,736,000 円
計	5,885,736,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	12,672,481,508	2,453,702,889	10,218,778,619
建物附属設備	207,578,257	35,837,308	171,740,949
構築物	157,130,881	34,727,294	122,403,587
車輛運搬具	82,014,099	69,589,224	12,424,875
器具及び備品	856,500,502	676,050,849	180,449,653
合計	13,975,705,247	3,269,907,564	10,705,797,683

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,019,535,852	0	1,019,535,852
未収金	680,318	0	680,318
未収補助金	11,732,564	0	11,732,564
合計	1,031,948,734	0	1,031,948,734

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

種類	法人等の 名称	住所	資産総額	事業の 内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の 兼務等	事業上の 関係				
該当なし											

13. 重要な偶発債務

該当事項なし

14. 重要な後発事象

該当事項なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当事項なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜川口用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 川口拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式，第2号第4様式，第3号第4様式

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	433,464,529	0	0	433,464,529
建物	823,562,760	0	25,639,218	797,923,542
合計	1,257,027,289	0	25,639,218	1,231,388,071

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	433,464,529 円
建物（基本財産）	797,923,542 円
計	1,231,388,071 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	148,100,000 円
計	148,100,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,165,419,000	367,495,458	797,923,542
建物附属設備	197,226,047	27,960,975	169,265,072
構築物	5,278,000	4,102,683	1,175,317
車輛運搬具	11,527,705	11,527,700	5
器具及び備品	70,028,827	62,302,251	7,726,576
合計	1,449,479,579	473,389,067	976,090,512

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	130,516,022	0	130,516,022
未収金	144,563	0	144,563
未収補助金	960,000	0	960,000
合計	131,620,585	0	131,620,585

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態

を明らかにするために必要な事項

該当なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜見沼用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 見沼拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	222,881,314	0	0	222,881,314
建物	795,105,812	0	23,766,749	771,339,063
合計	1,017,987,126	0	23,766,749	994,220,377

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	222,881,314 円
建物（基本財産）	771,339,063 円
計	994,220,377 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	263,758,000 円
計	263,758,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,080,306,800	308,967,737	771,339,063
建物付属設備	7,922,670	6,900,634	1,022,036
車輛運搬具	11,072,525	10,667,756	404,769
器具及び備品	63,911,233	52,785,365	11,125,868
合計	1,163,213,228	379,321,492	783,891,736

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	124,597,765	0	130,644,680
未収補助金	747,650	0	116,000
合計	125,345,415	0	130,760,680

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

## 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜越谷用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

### 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

### 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 越谷拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

#### (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 越谷
- ・老人短期入所事業タムスさくらの杜 越谷

#### (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 越谷
- ・老人短期入所事業タムスさくらの杜 越谷

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	203,998,525	0	0	203,998,525
建物	915,552,492	0	25,361,564	890,190,928
合計	1,119,551,017	0	25,361,564	1,094,189,453

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

### 7. 担保に供している資産



担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	203,998,525 円
建物（基本財産）	890,190,928 円
計	1,094,189,453 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	398,640,000 円
計	398,640,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位： 円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,191,993,540	301,802,612	890,190,928
建物附属設備	2,048,940	946,171	1,102,769
車輛運搬具	6,628,000	6,627,997	3
器具及び備品	100,058,658	90,893,961	9,164,697
合計	1,300,729,138	400,270,741	900,458,397

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位： 円）

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	124,516,315	0	124,516,315
未収金		0	0
未収補助金	374,000	0	374,000
合計	124,890,315	0	124,890,315

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

（単位： 円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			0
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜道合用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。

- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 道合拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	387,500,000	0	0	387,500,000
建物	1,199,214,989	0	31,185,259	1,168,029,730
合計	1,586,714,989	0	31,185,259	1,555,529,730

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	387,500,000 円
建物（基本財産）	1,168,029,730 円
計	1,555,529,730 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	887,094,000 円
計	887,094,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,482,752,930	314,723,200	1,168,029,730
建物付属設備	380,600	29,528	351,072
車輛運搬具	5,372,930	5,372,927	3
器具及び備品	92,889,312	87,592,809	5,296,503
合計	1,581,395,772	407,718,464	1,173,677,308

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	131,477,608	0	131,477,608
未収金		0	0
未収補助金	220,000	0	220,000
合計	131,697,608	0	131,697,608

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態

を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜三郷用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 三郷拠点区分計算書類  
会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	229,122,784	0	0	229,122,784
建物	1,149,535,499	0	60,289,984	1,089,245,515
合計	1,378,658,283	0	60,289,984	1,318,368,299

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	229,122,784 円
建物（基本財産）	1,089,245,515 円
計	1,318,368,299 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	759,552,000 円
計	759,552,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,571,565,387	482,319,872	1,089,245,515
構築物	147,782,881	29,556,576	118,226,305
車輛運搬具	6,048,508	5,714,083	334,425
器具及び備品	68,968,443	64,882,790	4,085,653
合計	1,794,365,219	582,473,321	1,211,891,898

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	121,480,417	0	121,480,417
未収金		0	0
未収補助金	414,000	0	414,000
合計	121,894,417	0	121,894,417

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜新井宿用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ②無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規定に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 新井宿拠点区分計算書類 会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

### (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 新井宿従来型
- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 新井宿ユニット型

### (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 新井宿従来型
- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 新井宿ユニット型

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	2,025,802,603	1,320,000	86,892,946	1,940,229,657
合計	2,025,802,603	1,320,000	86,892,946	1,940,229,657

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	1,940,229,657 円
計	1,940,229,657 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

施設整備借入金	1,388,712,000 円
計	1,388,712,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	2,287,645,351	347,415,694	1,940,229,657
構築物	4,070,000	1,068,035	3,001,965
車輛運搬具	15,658,291	13,264,589	2,393,702
器具及び備品	170,245,957	141,063,174	29,182,783
合計	2,477,619,599	502,811,492	1,974,808,107

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	152,523,231	0	152,523,231
未収補助金	514,000	0	514,000
合計	153,037,231	0	153,037,231

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし	0	0	0
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

# 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜市川用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

#### ②無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 市川拠点区分計算書類  
会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,442,422,784	0	49,711,572	1,392,711,212
合計	1,442,422,784	0	49,711,572	1,392,711,212

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	1,392,711,212 円
計	1,392,711,212 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

施設整備借入金	971,880,000 円
計	971,880,000 円



8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,591,557,500	198,846,288	1,392,711,212
車輛運搬具	9,338,050	7,821,201	1,516,849
器具及び備品	122,456,134	99,812,948	22,643,186
合計	1,723,351,684	306,480,437	1,416,871,247

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	94,973,775	0	94,973,775
未収補助金	59,000	0	59,000
合計	95,032,775	0	95,032,775

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

## 計算書類に対する注記（タムスさくらの杜花畑用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

##### ②無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している。
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

### 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規程に基づく退職金制度を採用している。

### 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 特別養護老人ホームタムスさくらの杜 花畑拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

#### (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 花畑従来型
- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 花畑ユニット型
- ・老人短期入所事業タムスさくらの杜 花畑

#### (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））

- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 花畑従来型
- ・特別養護老人ホームタムスさくらの杜 花畑ユニット型
- ・老人短期入所事業タムスさくらの杜 花畑

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	2,257,196,992	0	88,088,020	2,169,108,972
合計	2,257,196,992	0	88,088,020	2,169,108,972

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

### 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	2,169,108,972 円
計	2,169,108,972 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金	1,068,000,000 円
計	1,068,000,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位： 円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	2,301,241,000	132,132,028	2,169,108,972
車両運搬具	12,611,340	6,182,902	6,428,438
器具及び備品	167,035,238	76,317,663	90,717,575
合計	2,480,887,578	214,632,593	2,266,254,985

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	133,403,804	0	133,403,804
未収金	535,755	0	535,755
未収補助金	9,075,564	0	9,075,564
合計	143,015,123	0	143,015,123

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位： 円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし			
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態

を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

## 計算書類に対する注記（法人本部用）

法人名：社会福祉法人 桐和会

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

- ・建物、構築物：定額法
- ・建物、構築物以外の有形固定資産：定率法

##### ②無形固定資産（リース資産を除く）

- ・定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金規程に基づく期末自己都合要支給額を計上している
- ・賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

### 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

### 3. 採用する退職給付制度

当法人では、法人の退職金規定に基づく退職金制度を採用している。

### 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

#### (1) 本部拠点区分計算書類

会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当事項なし	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

### 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当事項なし	0 円
計	0 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当事項なし	0 円
計	0 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	3,756,750	2,410,069	1,346,681
器具及び備品	906,700	399,888	506,812
合計	4,663,450	2,809,957	1,853,493

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当事項なし	0	0	0
合計	0	0	0

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当事項なし	0	0	0
合計	0	0	0

11. 重要な後発事象

該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態

を明らかにするために必要な事項

該当事項なし

## タムスさくらの杜越谷 資金収支明細書

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

法人名：社会福祉法人 桐和会

(単位： 円)

勘 定 科 目		サ ー ビ ス 区 分		合 計	内 部 取 引 消 去
		タムスさくらの杜越谷	タムスさくらの杜越谷 短期入所		
事業収入	介護保険事業収入	688,610,223	94,648,774	783,258,997	0
	施設介護料収入	578,608,298	0	578,608,298	0
	介護報酬収入	475,472,480	0	475,472,480	0
	利用者負担金収入 (一般)	103,135,818	0	103,135,818	0
	居宅介護料収入	0	75,137,200	75,137,200	0
	(介護報酬収入)	0	64,933,760	64,933,760	0
	介護報酬収入	0	64,933,760	64,933,760	0
	(利用者負担金収入)	0	10,203,440	10,203,440	0
	介護負担金収入 (公費)	0	8,481	8,481	0
	介護負担金収入 (一般)	0	10,194,959	10,194,959	0
	利用者等利用料収入	107,472,468	19,306,194	126,778,662	0
	食費収入 (一般)	43,807,340	8,328,480	52,135,820	0
	居住費収入 (一般)	52,815,400	10,315,500	63,130,900	0
	居住費収入 (特定)	739,568	0	739,568	0
	その他の利用料収入	10,110,160	662,214	10,772,374	0
	その他の事業収入	2,529,457	205,380	2,734,837	0
	補助金事業収入 (公費)	2,521,457	205,380	2,726,837	0
	その他の事業収入	8,000	0	8,000	0
	経常経費寄附金収入	360,000	0	360,000	0
	その他の収入	9,543,501	0	9,543,501	0
生活収入	利用者等外給食費収入	1,886,450	0	1,886,450	0
	雑収入	7,657,051	0	7,657,051	0
事業活動収入計 (I)		698,513,724	94,648,774	793,162,498	0
活動に要する支出	人件費支出	417,287,208	69,342,297	486,629,505	0
	職員給料支出	322,441,199	53,759,010	376,200,209	0
	職員賞与支出	33,946,014	5,659,650	39,605,664	0
	派遣職員費支出	2,909	485	3,394	0
	退職給付支出	1,379,000	0	1,379,000	0
	法定福利費支出	55,705,765	9,287,543	64,993,308	0
	通勤費支出	3,812,321	635,609	4,447,930	0
	事業費支出	102,789,897	17,137,647	119,927,544	0
	給食費支出	41,872,229	6,981,147	48,853,376	0
	介護用品費支出	16,907,705	2,818,937	19,726,642	0
	医薬品費支出	254,559	42,441	297,000	0
	保健衛生費支出	11,179,166	1,863,847	13,043,013	0
	医療費支出	7,919	1,321	9,240	0
	教養娯楽費支出	303,296	50,568	353,864	0
	水道光熱費支出	23,419,092	3,904,548	27,323,640	0
	消耗器具備品費支出	7,291,663	1,215,703	8,507,366	0
	賃借料支出	232,549	38,771	271,320	0
	車輛費支出	1,321,719	220,364	1,542,083	0
	事務費支出	63,706,134	10,621,403	74,327,537	0
	福利厚生費支出	1,064,103	177,412	1,241,515	0
	職員被服費支出	416,864	69,501	486,365	0
	旅費交通費支出	334,415	55,756	390,171	0
	研修研究費支出	1,220,575	203,500	1,424,075	0
	事務消耗品費支出	8,531,541	1,422,422	9,953,963	0
	印刷製本費支出	72,758	12,130	84,888	0
	修繕費支出	7,602,943	1,267,600	8,870,543	0
	通信運搬費支出	3,758,408	626,621	4,385,029	0
	広報費支出	65,824	10,975	76,799	0
	業務委託費支出	15,558,077	2,593,919	18,151,996	0
	手数料支出	8,203	1,367	9,570	0
	保険料支出	145,871	24,320	170,191	0
	土地・建物賃借料支出	6,854,661	1,142,844	7,997,505	0